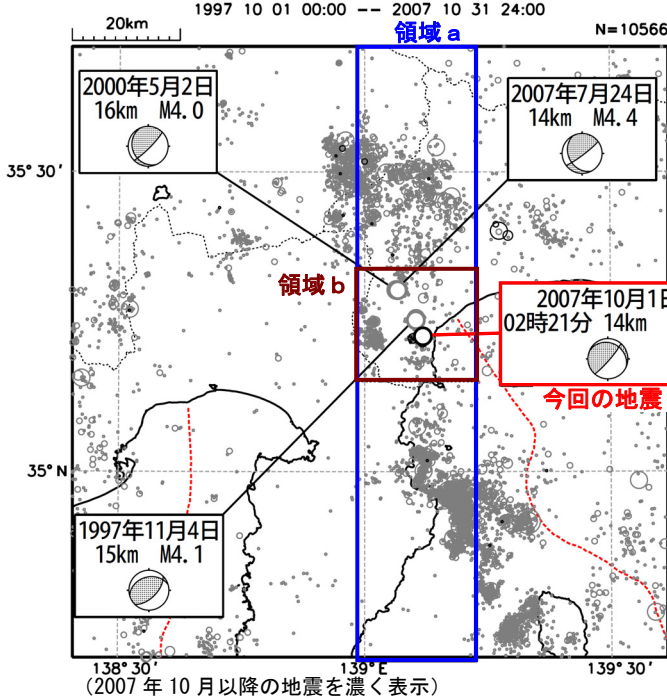
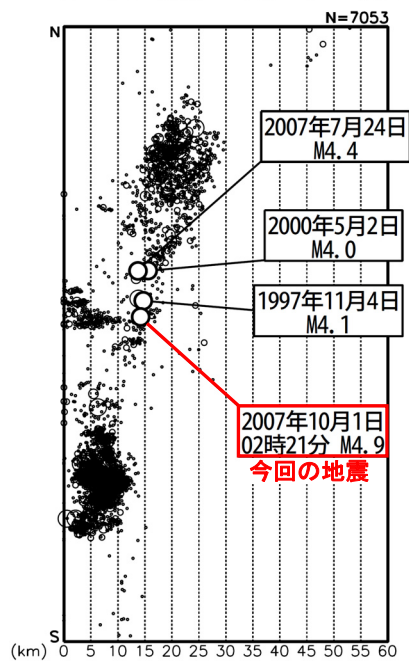


10月1日 神奈川県西部の地震

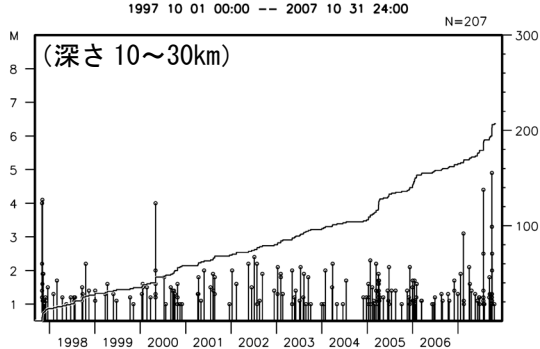
震央分布図 (1997年10月以降、M \geq 1.0)



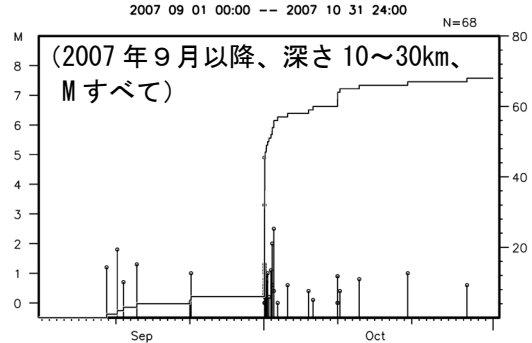
領域 a 内の南北断面図
1997 10 01 00:00 -- 2007 10 31 24:00



領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図

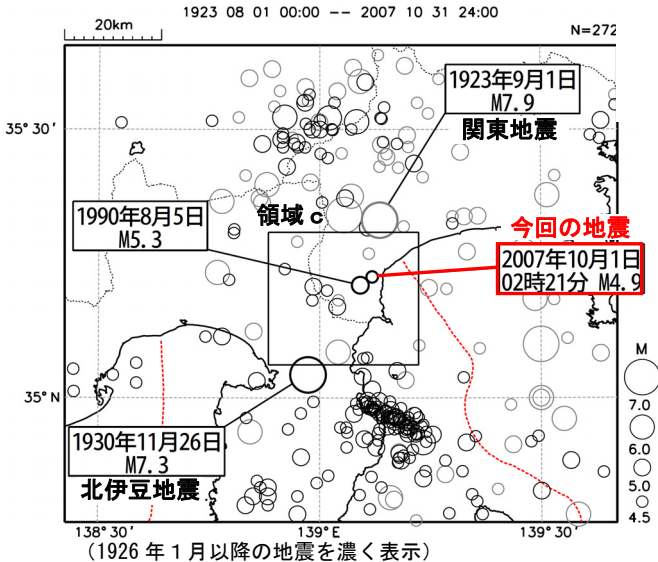


領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図



2007年10月1日02時21分に神奈川県西部の深さ14kmでM4.9(最大震度5強)の地震が発生した。発震機構は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型であり、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。地震発生直後の数時間は、余震活動は活発であったが、2日程度でほぼ収まっている。今回の地震の震源付近(領域b)では、2007年7月24日にM4.4(最大震度3)の地震が発生するなど、M4以上の地震が時々発生している。

震央分布図 (1923年8月以降、M \geq 4.5)



1923年8月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域c)では、1923年の関東地震の活動の後、1990年8月5日に発生したM5.3(最大震度4)の地震が最大である。

領域 c 内の地震活動経過図

